

たぐすい

兵庫の漁業人のための情報誌

TAKUSUI
No. 774

4

April.2021

発行 (一財)兵庫県水産振興基金



小泉環境大臣 兵庫県水産会館訪問

小泉進次郎環境大臣 明石市視察

但馬漁業協同組合 自動製氷貯氷搬出施設竣工

《今月の海上安全標語》～ 危険予測を～

作業時には常に「もしかして」という気持ちを持つようにしてください。「大丈夫だろう」ではなく、「もしかして」と考えることであらゆる危険を予測することができます。

もしかして その気持ちを 忘れずに では、今月も安全操業で!

ようこそ

「ずっと真っ直ぐに」

（ようこそとは航海用語で「宜しく候」の意。主に船を直進させるときの名詞として使われる）

世界で最も高いかもしれないカード

兵庫県漁業共済組合 業務課 藤原 聡志



無関係に思える分野でも「知っている」という事実は大きな武器となり、自分を助けてくれます。現在、大輪田塾15期生として水産業界について様々な講義を受けており、多種多様な知識を身に付ける機会に恵まれました。もらったばかりの自分ですが、得意分野（趣味）について知識を共有することで何かしらの手助けができればと思います。マジック・ザ・ギャザリングというカードゲームがあります。世界最初のトレーディングカードゲームとして今に至るまで世界中の人に親しまれており、つい最近とはあるカードが1億円で落札されたことで話題になりました。

そのカードは「Black Lotus（ブラック・ロタス）」。マジック・ザ・ギャザリングにおいては非常に有名なカードです。ではなぜ、特殊な加工もなく、普通の厚紙にカラー印刷された程度の紙切れであるカード1枚に1億円という価格がついたのか。

その理由は2つあります。まず、ゲーム内において非常に強いこと。これ1枚で勝敗が決まる場合もあり、賞金のかかる公式大会でも使用可能なカードです。このため、多くのプレイヤーが欲しがかるカードです。

もう一つの理由は、希少価値が非常に高いということ。このカードが発売されてから約27年間、一度も再販されることなく、今後の再販予定もありません。そして、只の厚紙であるため、傷つきやすく、紛失しやすいです。

もし、そんなカードが発売当時と変わらない「きれいな状態」のまま存在していたとしたら。世界的に有名な鑑定機関から、最高ランクと認定されたらどうなるでしょうか。今回のように、事情を知らない人には理解しがたい高額で取引されることになるのです。

さて、この知識が役に立つのかと聞かれるところなのですが、まずは考えてみるのが大事だと自分は思います。その上で安易に不要と切り捨てず、何事にも応用できるようなものになるのが私の現在の目標です。

最後に、今回1億円で落札されたカードと同じ最高ランクであると認定された「Black Lotus」は世界に7枚しか存在しないそうです。



CONTENTS

No.774 April. 2021

- 2 ようこそ
- 3 小泉進次郎環境大臣 明石市視察(兵庫県水産会館訪問)
- 4 瀬戸内海環境保全特別措置法の一部を改正する法律案
- 5 新組合長紹介
但馬漁業協同組合 自動製氷貯氷搬出施設竣工
- 6 東播海岸明石西外港地区の堤防が完成
海難事故をなくそう
- 7 大輪田塾だより
- 8 兵庫県農政環境部 農林水産局 水産課 & 漁港課 配席図
- 9 兵庫 JCC 通信
- 10 旬に想う
伊保漁業協同組合水産研究会 水産庁長官賞受賞



表紙の言葉

小泉環境大臣 兵庫県水産会館訪問

令和3年3月27日、今国会での改正を目指す瀬戸内海環境保全特別措置法について、栄養塩が低下している海の現状を把握するため兵庫県水産会館を訪問し、関係者から説明を受けました。（関連記事3項）

（写真左から、JF兵庫漁連 突々淳専務理事、堀内詔子環境副大臣、末松信介参議院議員、小泉進次郎環境大臣、JF兵庫漁連 田沼政男代表理事長、松本隆弘兵庫県議会議員、泉房穂明石市長）

小泉進次郎環境大臣 明石市視察

3月27日(土)、小泉進次郎環境大臣が、今国会での改正を目指す瀬戸内海環境保全特別措置法について、ノリの色落ちやイカナゴの漁獲量減少など、栄養塩が低下している海の現状を把握するため兵庫県水産技術センター、兵庫県水産会館を訪問し、関係者から説明を受けました。



ノリは栄養塩不足で育成に苦勞し、ノリの生産枚数は昨年の8割程度に減少、水揚げ高は6割程度と色落ちの影響が随所に出ております。底曳き漁も漁業者は油代も出ないと本当に困っております。皆様のお力をいただき、なんとしても瀬戸内海環境保全特別措置法の改正を成し遂げ、きれいな豊かな海にしていきたい」と挨拶があり、瀬戸内海の現状について意見交換が行われました。

末松信介参議院議員は、「栄養塩のメカニズムは難しく、平成27年の改正でも5年間検討して、必要あれば所要の措置を講ずることとされており、今回の改正案に繋がっております。微力ですが参議院の国対委員長をやっており、瀬戸内海環境保全特別措置法の改正は参議院先議で行うよう指導を受けております。小泉大臣には、瀬戸内海は色々な海域があり、海域により意見も異なりますので、十分な意見を聞いていただきたい」と述べられました。

最後に、小泉環境大臣は、「今日お話を伺って、改めてこれから本当に凄いとが始まるなと思いました。海の中のモニタリングもしながら、きれいな海と豊かな海の両立を持続可能にしていこう。こういったことをやっていくのは日本の中



小泉大臣へ要望書を手渡す田沼会長

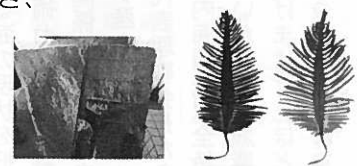
の先駆け以上に世界の先駆けだと思いません。一律な水質の規制ではなくて、海域ごと地域の皆さんの理解を得ながら、丁寧なきめ細かい水質管理をする、是非これを成功に導くためには皆さんのご理解が必要ですから、何としてもこの国会で成立させたいと思います。成立したら終わりではなく、成立してからが正に行方を担いますので、私も国会の中で今日皆さんからいただいた声を多くの国民の皆さんに伝えたいと思います」と述べられました。

瀬戸内海環境保全特別措置法の一部を改正する法律案の概要

植物の栄養成分（栄養塩類）不足や、気候変動等による新たな課題に対応するため、①地域合意による**栄養塩類の供給等、管理のルール**の整備、②**自然海浜保全地区の指定対象拡充**による藻場・干潟の再生・創出の取組の推進、③**海洋プラスチックごみ**を含む漂流ごみ等の**発生抑制対策の推進**等を行うものです。

■ 背景

- 瀬戸内海の水質は、これまでの取組が奏功し、一部の海域を除き、全体としては**一定程度改善**
※ 引き続き、富栄養化による赤潮被害の発生防止が必要。
- 他方、**気候変動**による水温上昇等の**環境変化**とも相まって、一部の水域では、これまでの取組で削減されてきた窒素・燐といった**栄養塩類の不足**等による**ノリの色落ち***や、開発等による**藻場・干潟の減少**等が課題に → **更なる深刻化のおそれ**
※ 栄養塩類の不足の他、気候変動による水温の上昇によって増加した大型の珪藻との栄養塩類を巡る競合も色落ちの一因。
- また、**海洋プラスチックごみ**を含む**漂流ごみ**等の問題は、生態系を含む海洋環境に悪影響
瀬戸内海における**生物の多様性・水産資源の持続的な利用の確保**が喫緊の課題に



▲色落ちしたノリ（左側）・ワカメ（右側）

■ 主な改正内容

1. 栄養塩類管理制度の創設

- 関係府県知事が策定する計画に基づき、**特定の海域への栄養塩類供給を可能**に
 - ・ 関係府県知事は、**水質の目標値、栄養塩類供給の実施方法、水質の測定の方法**等を計画に記載
 - ・ 水質の目標値は、**水質環境基準の範囲内**において策定
 - ・ 計画策定時には**栄養塩類管理が環境に及ぼす影響についての調査・評価、環境保全上関係のある他の自治体、環境大臣その他関係者への意見聴取・協議**等を実施するとともに、計画実施時には**定期的に実施状況を評価し、随時計画を見直す**ことで、**周辺環境の保全との調和・両立を確保**
 - ・ 栄養塩類供給を実施する者に関する特例を新設
 - ▶ 水質汚濁防止法に基づく総量規制の適用除外、特定施設の構造等の変更許可手続の緩和
- ▶ **生物の多様性の恩恵としての、将来にわたる多様な水産資源の確保に貢献**

2. 自然海浜保全地区の指定対象の拡充

- 水際線付近において**藻場等が再生・創出された区域等も指定可能**に
- 地域における環境保全活動を促進し、**生物の多様性の保全に貢献**
 - ・ 藻場は、温室効果ガスの吸収源としての役割も期待（**ブルーカーボン**）



▲藻場の再生・創出の一例

3. 海洋プラスチックごみを含む漂流ごみ等の発生抑制等に関する責務規定

- 国と地方公共団体の責務として、**海洋プラスチックごみ**を含む漂流ごみ等の**除去・発生抑制等の対策を連携**して行う旨を規定

4. 気候変動による環境への影響に関する基本理念の改正

- **気候変動**による水温の上昇等の影響を踏まえる旨**基本理念に追加**

<改正法の施行期日：公布の日から1年以内で政令で定める日>

瀬戸内海における生物多様性の保全・水産資源の持続的な利用の確保を図り、
地域資源を活用した「里海づくり」を総合的に推進

新JF組合長のご紹介

新たにJF組合長に就任された方の御名前をご紹介します。

- JF 湊 代表理事組合長 北濱 紀義氏 (令和3年3月14日就任)



挨拶される村瀬組合長



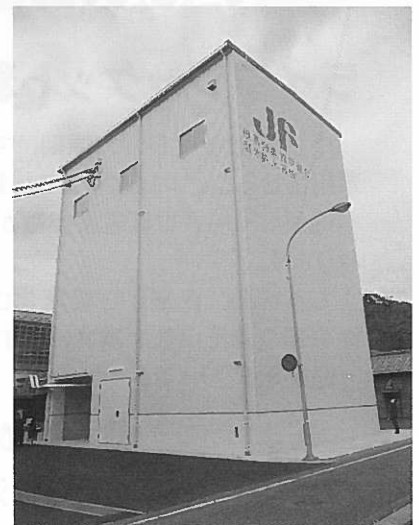
但馬漁業協同組合 自動製氷貯氷搬出施設竣工

但馬漁業協同組合が建設を進めてきた、「自動製氷貯氷搬出施設」が完成し、令和3年3月22日(月)に関係者へ施設披露されました。

竣工式では、同漁協 村瀬 晴好代表理事組合より、「長年の悲願であった自動製氷貯氷搬出施設が、皆様のご援助、ご協力の中、完成いたしました。今後は新施設の稼働により、一層地域貢献出来る漁協を目指し努力邁進します」と挨拶され、村瀬組合長から、「設計・建設の各担当会社へ感謝状の贈呈が行われました。」
来賓として衆議院議員 谷公一様、香美町長 浜上 勇人様より祝辞のお言葉をいただいた後、施設前で来賓によるテープカットが行われました。



氷の自動搬出



自動製氷貯氷搬出施設外観

《概要》 設備概要

間接式冷却方式(自然冷媒を取り入れ地球にやさしい冷却方式)

NH₃半密閉スクリーン冷凍機でCO₂を冷却(NH₃/CO₂)し、液ポンプで製氷機に循環させ製氷する仕組み。

1. 自動製氷設備

NH₃/CO₂半密閉スクリーン冷凍機(NewTON C × 2台)

2. CO₂プレート製氷機(15トン/日 × 2台)

2. 貯氷冷却設備

キャタピラ式貯氷庫(収容量1000トン)

3. 氷搬送設備

エア搬送装置(20トン/時 × 2台)

船積2ヶ所、陸積1ヶ所(2ヶ所同時出水可能)

- 1 Dカードによる無人販売

4. 氷の特徴

硬く均一な厚さ、不純物が少なく透明度が高い、溶けにくい

敷地…地番/美方郡香美町香住区一丁目198-8

建物…構造/鉄骨造 3階屋建て

延面積 450㎡

竣工…令和3年3月22日

設計…高村建設事務所

施工…但南建設株式会社、株式会社前川製作所

東播海岸明石西外港地区の堤防が完成

東播海岸明石西外港地区で、高潮による被害を防ぐため、全長約600メートルにわたる堤防が完成し、令和3年3月28日に完成式典が開催されました。式典終了後に明石浦漁業協同組合 戎本 裕明 代表理事組合長主催の「堤防完成を祝う会」が開催されました。

戎本組合長より、「ノリ養殖関連施設整備、冷蔵庫・貯氷庫施設整備、活魚・荷捌き施設整備に続き、この度、永年の悲願であり、命を守るために役職員が一つになり取り組んできました東播海岸明石西外港地区の堤防が完成しました。これもひとえに皆様方のご理解とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。整えられた環境を有効活用し、明石浦を中心とした町づくりを組合員、役職員一同頑張っていきます。」と挨拶されました。

来賓として東播磨県民局 県民局長 伊藤 裕文様、兵庫県議会議員 松本 隆弘様より祝辞のお言葉をいただき、堤防完成を祝った映像放映後に、同漁協 魚谷 忠弘副組合長理事の一本締めで閉会いたしました。



整備された堤防



挨拶される戎本組合長

海難事故をなくそう!

ライフジャケット着用していますか!!

小型船舶の船長は、原則、すべての乗船者にライフジャケットを着用させることが義務であり、着用させないと違反になります。

違反した船長には違反点数が課せられ、最大6カ月の免許停止になります。

もちろん、従来から義務化されていた一人乗り漁船についても、従来通り違反点数が課されます。

命を守る「ライフジャケット」。キッチリ着用しましょう!



救命合羽

救命胴衣・救命合羽の購入、お問い合わせは、
JF兵庫漁連のり海藻部資材担当 (TEL: 078-942-9272) へ

大輪田塾だより

貧栄養化問題の解決に向けた 意見交換会に参加

3月13日(土)に愛知県名古屋市内で開催されました、名城大学、中部電力が主催の貧栄養化問題の解決に向けた意見交換会を認証講座として5名の塾生が参加しました。

伊勢・三河湾のイカナゴ漁は2016年以降禁漁が続いており、日本最大の漁獲を誇っていたアサリも近年激減しております。それらの原因の一つとして栄養塩不足があげられており、伊勢・三河湾を「豊かな海」に再生するためには大規模な干潟・浅場造成の実施とともに、現在の環境基準類型指定の見直しや水質総量規制の緩和、広域流域下水道放流水質の基準見直し等が喫緊の課題であるため、意見交換会では瀬戸内海の「豊かな海」の実現に向けて積極的に取り組んでいる兵庫県の漁業関係者として、兵庫県水産技術センター 反田 實技術参与、兵庫県漁業協同組合連合会 突々 淳専務理事、大輪田塾 戎本 裕明OB会長が講演しました。

第1部の「瀬戸内海におけるイカナゴ漁の現状と再生を目指して」では、反田技術参与が、栄養塩類環境と漁業生産の関係を明らかにするためにイカナゴを対象に実施した豊かな瀬戸内海再生調査事業の結果として、海域の貧栄養化(DINの低下)により餌環境が悪化し、イカナゴの肥満度が低下、それによる産卵数の減少が長期的な漁獲量の減少要因と考えられること、現在の瀬戸内海は明らかに貧栄養化しており、栄養塩環境の改善を柱とした生物生産環境の改善策を講じないかぎり漁業生産全体の期待値を高めることは出来な



反田技術参与の講演

い等の説明がありました。

第2部の「貧栄養化問題に対する兵庫県漁連としての対応について」で



突々専務の講演

は、突々専務から、「平成27年に瀬戸内海環境保全特別措置法の改正に至った経緯、改正時の付則に記載された「栄養塩類の減少・偏在化が水質資源に与える影響について5年をめぐりに調査研究すること」への取組、播磨灘流総計画の改訂、兵庫県条例「環境の保全と創造に関する条例」の改正等、兵庫県の施策が大きく舵を切った。この度、栄養塩類の管理のあり方について、5年間の調査、検討の結果、「栄養塩類管理制度の導入」、「自然海浜保全地区の指定対象の拡充」、「海洋プラスチックごみを含む漂流ごみ等の発生抑制等に関する責務規程」が導入されることとなった。瀬戸内海環境保全特別措置法の一部を改正する法律案が令和3年2月26日に閣議決定を受け、

通常国会に提出された。今後は、施肥や海底耕耘等、漁業者が出来る施策を先行し、真の豊かな海を目指していく」と説明がありました。

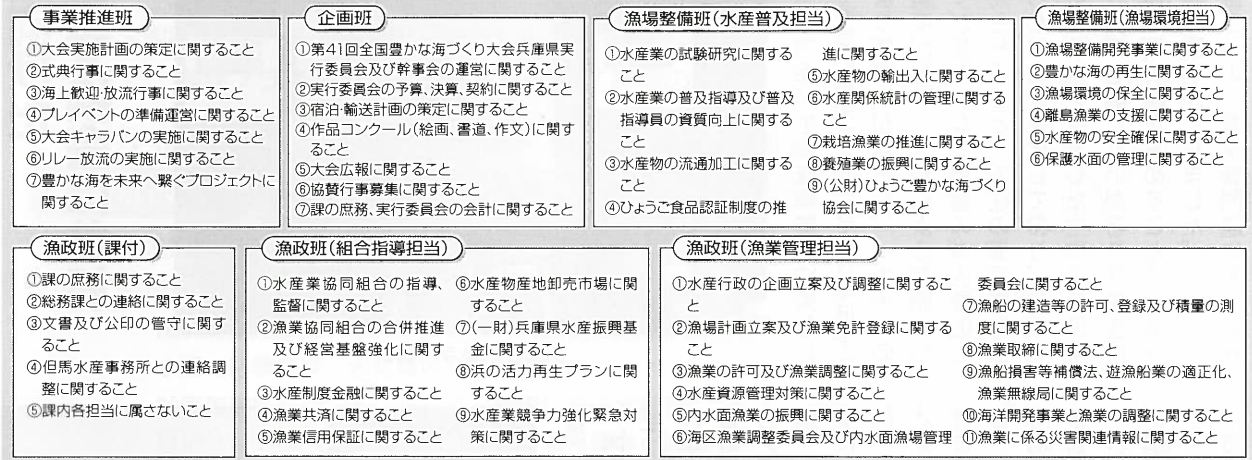
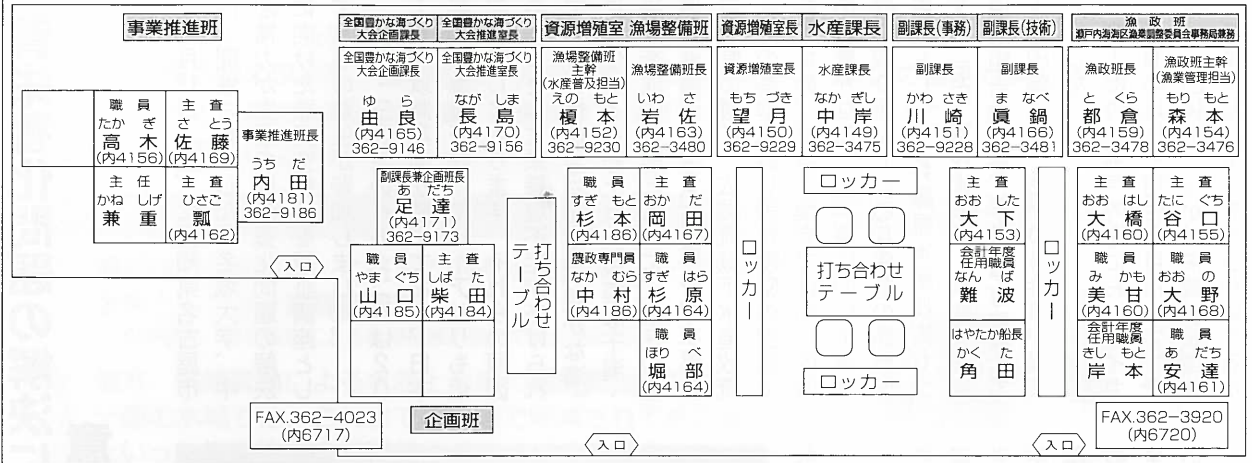
講演終了後の自由懇談会では、戎本OB会長より、海底耕耘等、兵庫県漁業者の取組内容について説明、また、愛知県水産試験場 蒲原 聡副場長から、愛知県も漁獲量が減少、栄養塩も低下している等、愛知県の漁業の現状について説明がありました。参加した塾生からは、栄養塩の低下が海洋生物に大きな影響を与えている事、兵庫県の漁業関係者が栄養塩の低下を危惧し、具体的な取組みを続けてきた結果、瀬戸内海環境保全特別措置法の改正に至った経緯などを知る事ができ、とても有意義な講義でしたと意見がありました。



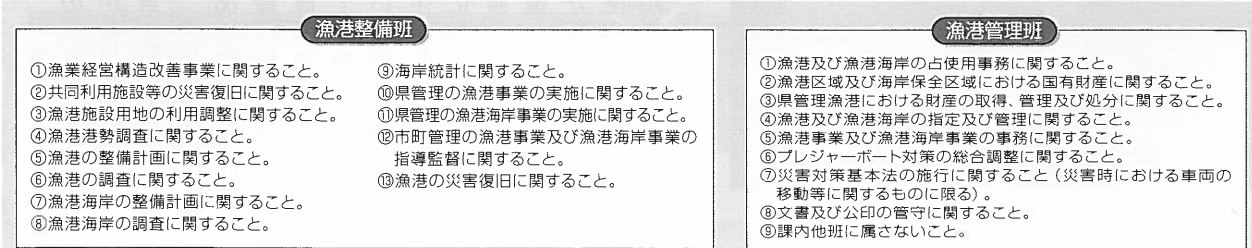
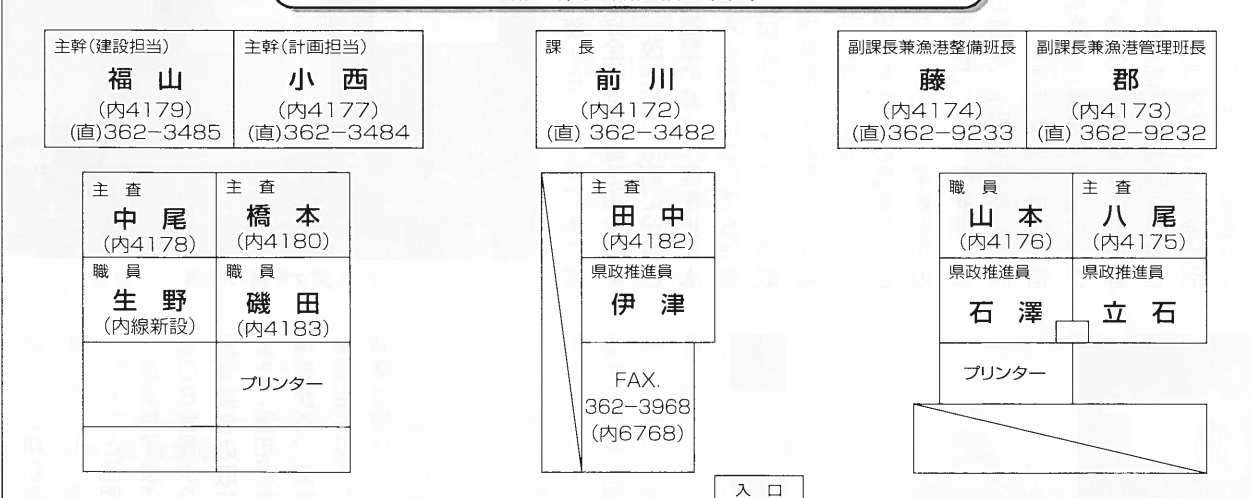
戎本OB会長の講演

兵庫県農政環境部 農林水産局 水産課 & 漁港課 配席図

農政環境部全国豊かな海づくり大会推進室長 農政環境部全国豊かな海づくり大会企画課 農政環境部農林水産局水産課



漁港課 職員配席図



加工品の開発を通じて 歴史あるもち米 『ヤマフクモチ』を守る

もち米「ヤマフクモチ」の生産に携わる三田モチ米部会に所属する生産者32人とJA職員が連携して推進した新しい取組みについてご紹介します。

三田市では、昭和35年頃からもち米「ヤマフクモチ」が生産されていますが、ここ10年で、販売量は大きく減少しました。

そうしたなか、JA兵庫六甲営農相談員の亀尾航平さんは、生産力の維持と収益の安定性を危惧し、令和2年4月からヤマフクモチの新たな可能性を見出すための取組みを始めました。

亀尾さんはまず、県外の農業関連団体への聞き取りなどヤマフクモチの特徴について独自の調査を行いました。その中で、もち米の中でも特に「滑らかでコシが強い」ということや、「溶けにくく加工しやすい」という特長を認識し、加工品による販路の拡大を考えました。

そこで、加工品開発にかかるヤマフクモチの特長を“見える化”したチラシによる周知や、県内外の製菓メーカーなどへの商品開発の提案活動を行いました。

その結果、前年度は5件だった販路を12件に拡大しました。さらに、テレビや新聞でも取り上げられ、消費拡大のきっかけともなりました。

こうして、令和2年度のもち米の販売高は、前年度比103%となる1,167万円を達成しました。三田モチ米部会と亀尾さんは、今後もさらなるヤマフクモチの魅力の発信と販路開拓に取り組んでいきます。



ヤマフクモチについて熱心に情報交換を行う平岡さん(左)と亀尾さん

<http://ja-grp-hyogo.ja-hyoinf.jp/>

第8回

「食品産業もったいない大賞」 農林水産大臣賞を受賞しました

コープこうべは、食品産業の持続的な発展に向け地球温暖化防止・省エネルギー対策及び食品ロス削減等を推進し、顕著な実績を上げている組織として、第8回「食品産業もったいない大賞」農林水産大臣賞を受賞しました。

公益財団法人「食品等流通合理化促進機構」は、食品廃棄物の削減・再生利用、省エネルギーなどの取り組みや、これらに関する消費者への啓発活動を行っている団体・個人を表彰しています。コープこうべは、「組合員・地域とすすめる食品ロス半減」の取り組みが認められ今回の受賞となりました。

2月5日、受賞者による事例発表会がオンラインで行われ、環境推進の鬼澤康弘さんが参加。消費・賞味期限が近付いている商品から先に購入するよう促す「てまえどり」のほか、家庭で使いきれない食品を持ち寄り福祉施設などに無償で提供する「フードドライブ」、環境共生型農園「エコファーム」、食品工場のバイオマス発電の取り組みなどを発表しました。

コープこうべは2021年4月、創立100周年を迎えました。これからも組合員のみなさまとともに、食品リサイクルの強化、食品ロス削減の取り組みをすすめていきます。



◀賞状を受け取り
喜ぶ環境推進の
メンバー



▶「てまえどり」を
促している
売り場

<http://www.coop-hyogo-union.or.jp/>



旬に想う

写真と文
遊方子



漱石の絵てがみ

◆明治四年一村一駅として旧庄屋に郵便役所が置かれた。これが郵便局の前身であり翌年、木製のポストが出来て「郵便集め箱」と呼ばれた。航空郵便は大正八年から試みられ、国内実施が昭和四年、海外は昭和二年に組織が発足したという。サービスは向上したが戦争で中断。戦後、郵政省が出来て機構が完成し、現在は民営化がなされ全国組織の株式会社になった。ご存知の通りだ。夏目漱石は手紙魔と呼ばれたが、直筆の手紙が多く残されている。人生観や創作への信条などが率直に書かれており、漱石の心うちが伝わって来る。つまりは人生の処方箋のような一面もある。その内容にとっても魅力を感じるのである。

◆漱石が門人・森田草平あてに「小生は手紙を書く事と人から貰う事が好きである」と記している。言葉通り漱石の書いた手紙は、二千五百通余りが研究者により確認されているが、漱石自身が受け取った手紙は殆んど残されていない。漱石は引越しをする度、手紙などを焼いて処分したらしいが、絵はがきは愛着があったよううで手元に残した。没後、三百通余の絵葉書が保存されていたと判明している。漱石は絵葉書が好きだった。本人も何通かの絵手紙を書いて友人に送っているが、それらは保管されていて何枚かを見ることが出来る。

◆漱石の描いた裸婦の絵はがきが残されている。昨今はヌードなど珍しくも無いけれど、明治37年当時、黒田清輝が裸体女性の洋画を描いて、怪しからぬと非難囂々の世相だった。そんな時、裸婦を葉書に描いて知人へと送ったのだから、その豪胆さには啞然とさせられる。少し俯向き加減で恥じらう風情を見せる女性像を、同じ構図で少なくとも3枚は描いている。一枚は寺田寅彦へ送られており、それは遺稿集に掲載してあり観ることが可能だ。漱石を知る貴重な文化遺産とも思える。小さく一定の形で嵩ばらず、絵はがきは保存し易い。

◆旧千円札の肖像は漱石45歳の写真であった。明治人としては近代的な知識人の風貌で、斬新で雅な姿だと思っただものだが、何故か長く通用させず野口英世に代わった。漱石自身が葉書に自らを描いて、友人に送った絵はがきも残っている。明治28年2月2日付の土井晩翠あてと、同月12日付で別の友人にも同様に送付しており、若々しく鼻下に髭を蓄えた形で、千円札の写真とは一味違った肖像で、とても凛々しく感じられる。好男子だろうと盛んに自賛している。裸婦の絵は、この前年に描いたもので描く事が楽しかったようだ。晩年には毎日のように書や絵を描いていて、日常生活での愉しみとしていたようである。

伊保漁業協同組合水産研究会

水産庁長官賞を受賞

令和3年3月2日に開催された第26回全国青年・女性漁業者交流大会において伊保漁業協同組合水産研究会 大西正起さんが「かき養殖への挑戦—ニッチ（すき間）活用で漁業経営の安定へ—」を発表し、水産庁長官賞を受賞しました。

同水産研究会では、漁期のはざまとなる冬場の安定的な収入源を狙い、2014年から牡蠣の育成実験を開始。国内、海外の牡蠣養殖場への視察も行い、種苗の段階から一粒一粒独立して育成された牡蠣を入れたバスケットを吊るすシングルシード方式の養殖に挑戦し、試行錯誤を重ね7年の歳月を経て、本格出荷に至りました。

令和3年3月25日、JF兵庫漁連 田沼政男会長から、伊保漁業協同組合水産研究会 大西正起さんに賞状が授与されました。



左 田沼会長、右 大西正起さん